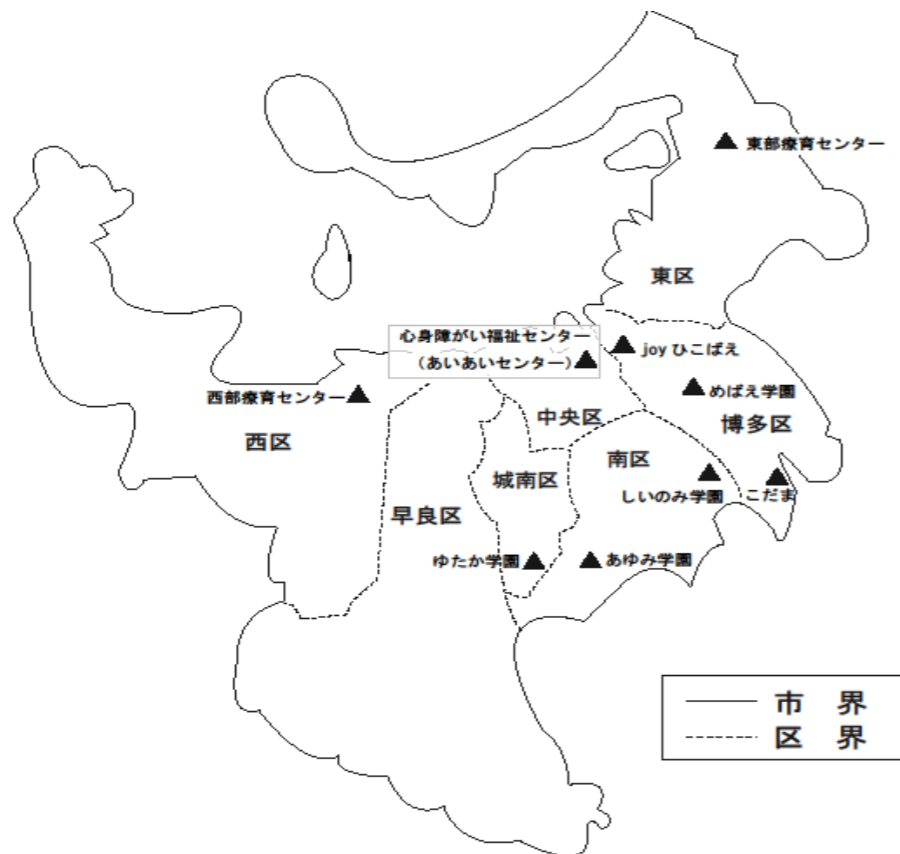


## 福岡市の未就学児に対する療育に係る現状と課題

### <現状>

○福岡市内の児童発達支援センターの配置状況



○児童発達支援センターの受入状況（平成30年4月末現在）

区分	施設	定員				在籍児	
		難聴	肢体	知的	計	難聴	肢体
市立	あいあいセンター	難聴	30 (難聴)	30	難聴	49	
		肢体	40 (肢体)	40	肢体	21	
		知的	30 (知・親子)	30	知・親子	29	
		計		100	計	99	
	西部療育センター	知的	70 (肢体)	16	肢体	33	
			(知・親子)	8	知・親子	7	
			(知・単独)	46	知・単独	64	
		計		70	計	104	
	東部療育センター	知的	70 (肢体)	12	肢体	31	
			(知・親子)	10	知・親子	17	
		(知・単独)	48	知・単独	65		
計			70	計	113		
めばえ学園	知的	40 (知・親子)	10	知・親子	13		
		(知・単独)	30	知・単独	48		
	計		40	計	61		
あゆみ学園	肢体	40 (肢体)	40	肢体	39		
				知・単独	3		
	計		40	計	42		
民間	ゆたか学園	知的	50 (知・単独)	50	知・単独	60	
	しいのみ学園	知的	30 (知・単独)	30	知・単独	36	
	joyひこばえ	知的	30 (知・単独)	30	知・単独	38	
	こだま	知的	30 (知・単独)	30	知・単独	29	
合計	難聴	30 (難聴)	30	難聴	49		
	肢体	80 (肢体)	108	肢体	124		
	知的	350 (知・親子)	58	知・親子	66		
		(知・単独)	264	知・単独	343		
	計	460	計	460	計	582	

○障がい児通園施設実績

市内の通園実績は増加の一途。

	27年度		28年度		29年度	
	延べ人数	月平均実人数	延べ人数	月平均実人数	延べ人数	月平均実人数
市立	55,691	514	55,062	493	54,971	484
知的	親子通園	7,528	7,031	6,692		
	単独通園	34,023	34,765	35,259		
肢体	親子通園	6,342	4,288	4,212		
	単独通園	5,234	6,467	5,935		
聴覚	親子通園	2,536	2,431	2,740		
視覚	親子通園	28	80	133		
民間（分園含む）	31,782	115	42,246	360	45,988	412
合計	87,473	629	97,308	853	100,959	896

### <課題>

○新規受診児の急増

新規受診児の急増により、相談や診断を行うまでに2～3カ月程の待機が発生。

	20年度	27年度	28年度	29年度
発達障がい	290	794	938	908
知的障がい	239	241	259	261
肢体不自由	40	38	25	26
聴覚言語障がい	76	111	115	108
その他の障がい	15	19	10	12
発達の遅れ	83	88	73	100
異常なし	12	3	3	2
合計（あいあい、西部、東部療育センター）	755	1,294	1,423	1,417

○内定保留児の発生

通園希望児の急増により、知的単独通園（3歳児～5歳児）を希望された方のうち、希望通り通園できない方（内定保留児）が発生。

⇒現在、西区今津で民間社会福祉法人による新たな児童発達支援センターを整備（31年4月開設予定）

○医療的ケア児への支援

近年ニーズの高まっている医療的ケア児への支援について、就学前の通園療育は市立施設で対応しているが、レスパイト支援（日中一時支援、7箇所）については、市内の受け皿が不十分。

○保育所等訪問支援

障がい児の地域社会への参加、包容を進めるための事業である保育所等訪問支援（14箇所）について、サービスの供給体制が不十分。